大分合同新聞

ワークシート　　年　　組　名前

竹田市をＰＲしようと、市観光ツーリズム協会は無料通信アプリ「LINE（ライン）」用のオリジナルスタンプの販売を始めました。

方言、イラストにクスッ

ラインスタンプ32種 ユニークに竹田ＰＲ

市観光ツーリズム協が販売

【竹田】竹田市をＰＲしようと、市観光ツーリズム協会は3月27日、無料通信アプリ「ＬＩＮＥ（ライン）」用のオリジナルスタンプの販売を始めた。浮世絵風のイラストに竹田らしさを感じる言葉や方言を添えている。

国指定史跡の岡城跡を盛り上げる観光振興策の一環。スタンプは全部で32種類で、デザインはイラストレーターの山田全自動さんが担当した。岡城の石垣をはじめ、カボスやシイタケなど竹田の特産品を描いたものも。それぞれ「竹田城ではなく岡城」などとユニークな一言や方言を付けている。

1セット250円（税込み）。スタンプを販売するサイト「ラインストア」で購入できる。売り上げは岡城跡のプロモーションなどに活用する予定。市商工観光課は「クスリと笑えるスタンプを多くの人に使ってほしい」と呼び掛けている。

問い合わせは市観光ツーリズム協会（☎0974・63・0585）。（原田宏一）

「しちくじい（面倒くさい）」などの方言や特産品を描き、竹田らしさを伝えるラインスタンプ

2020年4月6日付大分合同新聞15面

① 竹田市観光ツーリズム協会がＬＩＮＥ（ライン）スタンプの販売を始めた目的は何でしょう？

②スタンプは何種類あって、どんなものが描かれていますか？

③スタンプの売り上げは何に使われますか？

④あなたの好きなスタンプを三つ選びましょう。